

インテル[®] Parallel Studio XE 2011 Windows 版

— XE 製品のインストール・ガイド —



エクセルソフト株式会社

www.xlssoft.com

Rev. 1.0 (2010/11/09)

－ 目次 －

1. はじめに	3
2. 動作環境	4
3. インストールする前に	5
4. 製品購入者と評価ユーザ	6
5. インストール手順	7
5-1. 製品の登録	7
5-2. 製品のインストール	9
7. 製品の追加と削除	14
8. 最後に	15

1. はじめに

本ドキュメントでは、以下のインテル® XE 製品のインストール手順について説明します。

(Studio XE 製品)

- インテル® Parallel Studio XE 2011
- インテル® C++ Studio XE 2011

(Composer XE 製品)

インテル® Composer XE 2011 :

- インテル® C++ Composer XE 2011
- インテル® Fortran Composer XE 2011

以下の表は、各インテル® XE 製品に含まれるコンポーネント一覧です。

		(Studio XE 製品)		(Composer XE 製品)		
		インテル® Parallel Studio XE	インテル® C++ Studio XE	インテル® Composer XE	インテル® C++ Composer XE	インテル® Fortran Composer XE
コンパイラー	インテル® C++ コンパイラー XE	●	●	●	●	
	インテル® Fortran コンパイラー XE	●		●		●
ライブラリー	インテル® MKL	●	●	●	●	●
	インテル® IPP	●	●	●	●	
	インテル® TBB	●	●	●	●	
分析ツール	インテル® Inspector XE	●	●			
	インテル® VTune Amplifier XE	●	●			

上記のように、各インテル® XE 製品ごとに含まれるコンポーネントは異なりますが、インストール手順は共通しています。本ドキュメントでは、全てのコンポーネントを含んでいる、インテル® Parallel Studio XE 製品を例に説明します。

なお、本ドキュメントに記述されていないインストールに関する内容については、製品リリースノートをご参照ください。

2. 動作環境


インテル® XE 製品でサポートする開発システム環境は以下のとおりです。

【オペレーティング・システム】

- Microsoft Windows* XP (x86 または x64 Edition)
- Microsoft Windows Vista* (x86 または x64 Edition)
- Microsoft Windows Server* 2003 (x86 または x64 Edition)
- Microsoft Windows Server* 2008 (x86 または x64 Edition)
- Microsoft Windows* 7 (x86 または x64 Edition)

【Microsoft Visual Studio】

- Microsoft Visual Studio 2005 Standard Edition 以上
- Microsoft Visual Studio 2008 Standard Edition 以上
- Microsoft Visual Studio 2010 Professional Edition 以上

 Note : インテル® 64 対応アプリケーションを作成する場合は、Visual Studio に予め x64 開発環境がインストールされている必要があります。この x64 開発環境は、Visual Studio 2005 または 2008 の Standard Edition の場合はデフォルトでインストールされますが、Professional Edition 以上ではカスタム・インストールまたは追加のインストールを行い、以下の図のように x64 開発環境を明示的に追加する必要がありますのでご注意ください。



なお、Visual Studio 2010 では、どのバージョンでもデフォルトで x64 開発環境がインストールされます。

3. インストールする前に

インストールする前に、以下の内容にご注意ください。

- 本製品は、Visual Studio に統合されますので、サポートされる Visual Studio が正しくインストールされていることを確認してください。また各種サービスパックも適宜インストールしてください。なおサービスパックをインストールした際は、Visual Studio が管理者権限で正しく起動することをあらかじめ確認してください。
 - ・ Visual Studio 2005 Service Pack 1
 - ・ Visual Studio 2005 Service Pack 1 Update for Windows Vista (Windows Vista、Windows 7 ユーザ用)
 - ・ Visual Studio 2008 Service Pack 1
- Visual Studio が起動されていないことを確認してください。
- インテル® Fortran Composer XE に含まれる Visual Studio* 2008 Shell を使用する場合、インテル® C++ コンパイラーは Visual Studio* 2008 Shell 上からは使用できませんので、コマンドラインからの実行のみとなります。その他のコンポーネントは Visual Studio* 2008 Shell 上から利用することができます。
- システムに 4 GB 以上の空き容量があることを確認してください。
- インストールは、管理者権限のあるユーザで実行してください。
- インテル® C++/Fortran コンパイラー 11.0 / 11.1 プロフェッショナル・エディションやインテル® Parallel Studio 2011 などがインストールされているシステムに本製品の C++/Fortran Composer XE 2011 をインストールした場合は、Visual Studio への統合環境が上書きされます。この新しい統合環境から既存のインテル® コンパイラーを利用することは可能ですが、Composer XE 2011 をアンインストールした際は Visual Studio への統合環境も削除されますので、今まで使用していたインテル® コンパイラーの統合環境コンポーネントを再インストールする必要があります。なお、新しい統合環境用の Visual Studio プロジェクトは、古い統合環境では使用できませんのであらかじめバックアップを取っておく必要があります。
- 古いバージョンの Inspector XE 2011、VTune Amplifier XE 2011 が存在する場合は、新しいバージョンをインストールする際に、自動的にアンインストールされます。

4. 製品購入者と評価ユーザ

製品購入者・・・ご購入いただいたシリアル番号をご用意いただき次章の「5. インストール手順」に従ってインストールを行ってください。

既に本製品の評価版がインストールされている場合は、再インストールの必要はありません。ご購入いただいたシリアル番号を用いて製品の登録（「5-1. 製品の登録」を参照）を行い、ライセンスファイル（拡張子が .lic のファイル）を取得してください。その後、取得したライセンスファイルを以下のディレクトリーに配置すれば、製品版として使用することができます。

C:\Program Files\Common Files\Intel\Licenses (x86 システムをご利用の場合)

C:\Program Files (x86)\Common Files\Intel\Licenses (x64 システムをご利用の場合)

評価ユーザ・・・本製品を評価版としてインストールするには、評価ライセンスを使用する方法と、評価ライセンスを使用しない方法があります。

評価ライセンスを使用する場合は、インテル社のウェブサイトから評価ライセンスの申請を行ってください。申請を行うと評価用のシリアル番号とライセンスファイルが通知されます。インストールは、本ドキュメントに従い、取得したシリアル番号またはライセンスファイルを使用してインストールを行ってください。

(インテルソフトウェア評価センター)


<http://software.intel.com/en-us/articles/intel-software-evaluation-center/>

評価ライセンスを使用しない場合は、インストールの [アクティベーション・オプション] 画面で、“Evaluate this product (no serial number required)” を選択してインストールを行います（10 ページの手順⑤を参照）。この場合は、評価ライセンス情報がレジストリーに登録されます。

なお、本製品の評価においては、製品の登録（5-1. 製品の登録）を行う必要はありません。また、本製品の評価期間は 31 日間で、機能制限なしでフルに使用することができます。

5. インストール手順

本製品をインストールするにあたり、まずご購入いただいたシリアル番号 (XXXX-XXXXXXXX) を使用してインテル社に製品を登録する必要があります。登録が完了すると、インテル社からライセンスファイルが添付された電子メールが届きます。インストール作業は、“シリアル番号” または取得した “ライセンスファイル” を使用して行うことができます。

 **Note:** 評価ライセンスをご使用の場合はこの登録は必要ありません。評価ライセンスを申請した際、シリアル番号とライセンスファイルが通知されるので、そのまま「5-2. 製品のインストール」に進んでください。インストールは、シリアル番号、またはライセンスファイルを使用できます。

5-1. 製品の登録

製品の登録を行うには、購入したシリアル番号が必要となります。以下の手順を参考に慎重に登録作業を行ってください。

- ① インテル® レジストレーション・センターにアクセスします。

<https://registrationcenter.intel.com/RegCenter/Register.aspx>

- ② [製品の登録] メニューで、メールアドレスおよびシリアル番号を入力してください。製品に関する情報配信をご希望の場合はチェックボックスにチェックして、[製品の登録] ボタンをクリックしてください。なお、ページ右側のペインで表示言語を選択することができます。



- ③ 入力したメールアドレスに対するアカウントが存在しない場合は、自動的にアカウント作成ページに切り替わります。必要情報（ログイン ID、パスワード、氏名、パスワード紛失時の認証質問内容、会社名、国 / 地域名）を入力してアカウントを作成してください。フローティング・ライセンスを登録した場合は、[ライセンスサーバー情報] を入力する画面も表示されます。
- ④ 登録が完了すると、以下のようなダウンロードページが表示されます。ダウンロードファイルを確認してダウンロードを開始します。また入力したメールアドレス宛てに、インテル社からライセンスファイルが添付された電子メールが送信されます。



- ⑤ 受信したライセンスファイル（.lic ファイル）を任意のローカルフォルダーに保存します。

ご注意：ライセンスファイルの拡張子（.lic）は絶対に変更しないでください。またライセンスファイルは日本語を含まないフォルダーに保存することをお勧めします。

- ⑥ 登録ができない、または登録後 24 時間経過してもライセンスファイルが送付されない場合、下記のお問い合わせ窓口より弊社サポートまでご連絡ください。

https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft_form.html

お願い：エクセルソフト株式会社は、インテル® ソフトウェア開発製品の日本国内正規代理店です。日本語によるカスタマーサポートは弊社より提供していますので、弊社へのユーザ情報のご登録もお願いしております。ご登録をお済みでないお客様は、お手数ですが以下のサイトよりご登録くださるようご協力をお願いします。

<https://www.xlsoft.com/jp/products/register/intel.html>

- ⑦ 最後に、再度インテル® レジストレーション・センターにアクセスして、[登録ユーザのログイン] メニューからログインし、アカウント情報や登録製品を確認してください。

<https://registrationcenter.intel.com/RegCenter/Register.aspx>

5-2. 製品のインストール

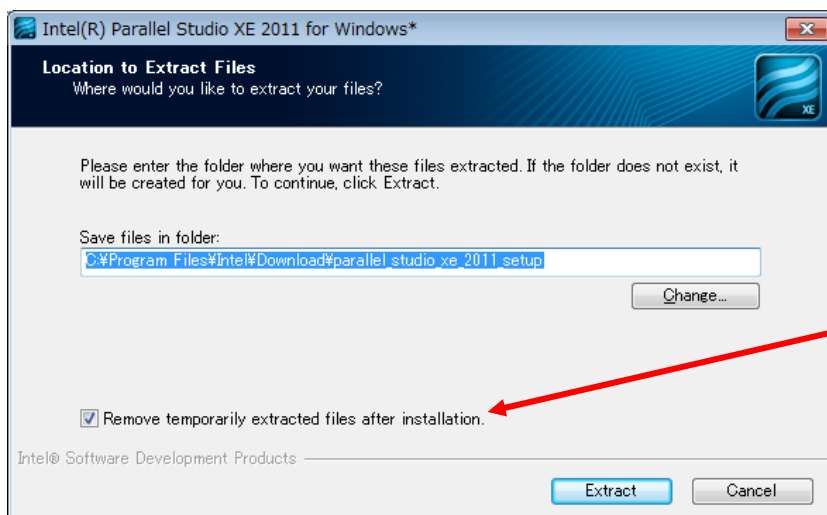
インテル® XE 製品には複数の種類がありますが、本ドキュメントではすべてのコンポーネントを含む、インテル® Parallel Studio XE 製品を使用して説明します。また説明には、x86 システムを使用しています。x64 システムをご利用のユーザは、“Program Files” フォルダを “Program Files (x86)” フォルダと読み直してください。

① まず、インストーラーを起動します。

- 本製品を DVD メディアからインストールする場合、通常メディアをコンピューターに挿入すると、自動的にインストーラーが起動されます。もしインストーラーが起動されない場合は、DVD メディア内の “Setup.exe” をダブルクリックしてください。

名前	更新日時	種類	サイズ
1033	2010/10/26 18:50	ファイル フォルダ	
fli	2010/10/26 18:50	ファイル フォルダ	
fnp	2010/10/26 18:50	ファイル フォルダ	
installs	2010/10/26 18:50	ファイル フォルダ	
licenses	2010/10/26 18:50	ファイル フォルダ	
Plugin	2010/10/26 18:50	ファイル フォルダ	
autorun.inf	2008/02/12 0:08	セットアップ情報	1 KB
FNP_Act_Installer.dll	2008/04/07 9:58	アプリケーション...	923 KB
libeay32.dll	2010/05/28 23:07	アプリケーション...	831 KB
libexpat.dll	2010/05/28 23:07	アプリケーション...	155 KB
libssl32.dll	2010/05/28 23:08	アプリケーション...	163 KB
MinAxis.dll	2010/09/22 11:09	アプリケーション...	374 KB
Release_Notes_en_US.pdf	2010/10/08 23:30	Adobe Acrobat Do...	145 KB
Setup.exe	2010/09/22 11:08	アプリケーション	2,575 KB
Setup_FNP.dll	2010/09/22 11:08	アプリケーション...	2,527 KB
SS_Asr.xml	2010/10/15 17:02	XML ドキュメント	5 KB
ssleay32.dll	2010/09/01 8:15	アプリケーション...	163 KB

- 本製品をダウンロードパッケージ（例：parallel_studio_xe_2011_setup.exe）を使用してインストールを行う場合、まずパッケージを任意のフォルダに展開する必要があります。ダウンロードパッケージをダブルクリックすることにより [パッケージ展開ウィザード] が起動されますので、展開先フォルダを指定して、[Extract] ボタンをクリックしてください。パッケージの展開が開始され続けてインストーラーが起動されます。なお、デフォルトのパッケージ展開先は “C:\Program Files\Intel\Download\parallel_studio_xe_2011_setup” 以下のフォルダになります。

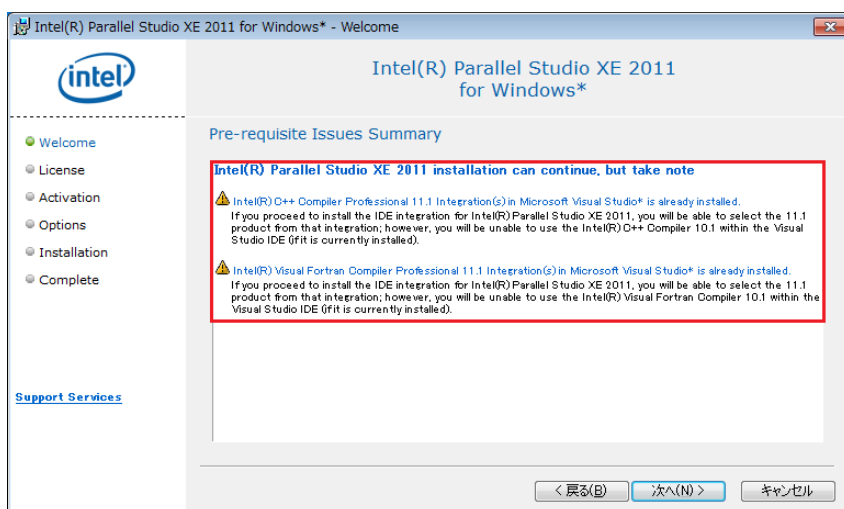


インストール後、展開ファイルを削除しない場合はこのチェックをはずしてください。

- ② インストーラーが起動されると、まず [ようこそ] 画面が表示されます。この画面では、インストーラーの説明やパッケージの内容などが表示されます。[次へ] ボタンで先に進みます。



- ③ 異なるバージョンのインテル® ソフトウェア製品のインストールが検出された場合、下図のようにメッセージが表示される場合があります。古いバージョンのコンポーネントがインストールされている場合はインストーラーが自動削除するか、上書きインストールします。メッセージ内容を確認して「次へ」ボタンで先に進みます。（メッセージ内容が不明な場合は、「3. インストールする前に」を参照してください。）

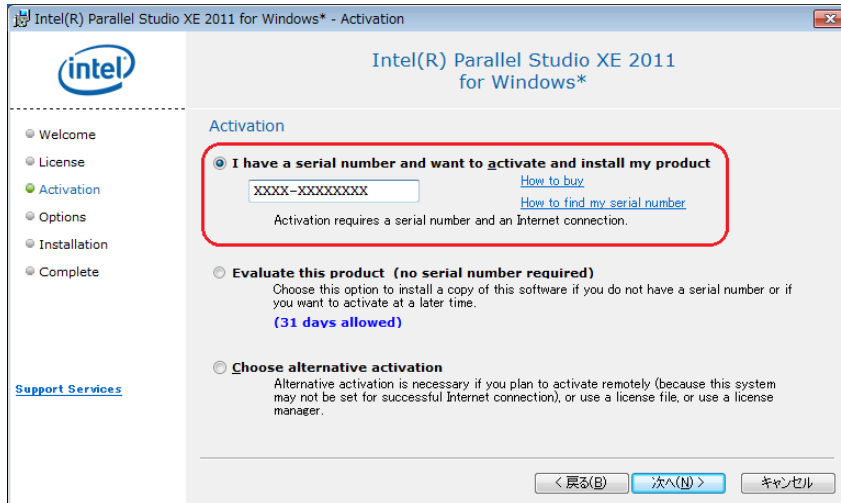


- ④ 次に [ソフトウェア使用許諾契約書] 画面が表示されます。本契約内容に同意した上で [次へ] ボタンをクリックしてください。

- ⑤ [アクティベーション・オプション] 画面が表示されます。製品のアクティベーションにはいくつかの方法がありますが、以下の説明に従って、“シリアル番号”、または“ライセンスファイル”を使用してインストールを行ってください。なお本製品は“Evaluate this product (no serial number required)”を選択して、評価ライセンスなしで即座に評価版をインストールすることも可能です。

➤ シリアル番号を使用してインストールを行う場合：

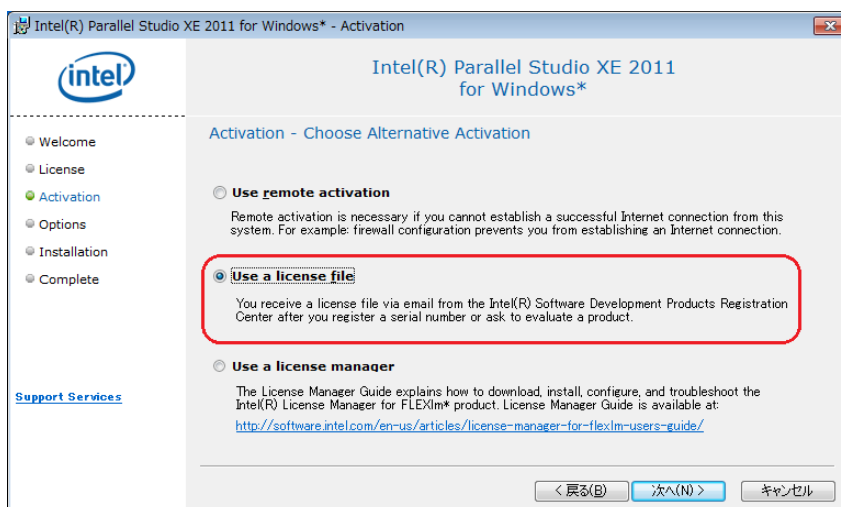
[アクティベーション・オプション] 画面の “I have a serial number and want to activate and install my product” にチェックして、シリアル番号を入力してください。[次へ] ボタンでアクティベーション処理が行われます。



ご注意：このシリアル番号によるアクティベーション処理はインターネットへのアクセスが必要となりますので、ご使用のシステムがインターネットに接続されていることを確認してください。本処理がエラーとなる場合は、ライセンスファイルを使用したインストールをお試しください。

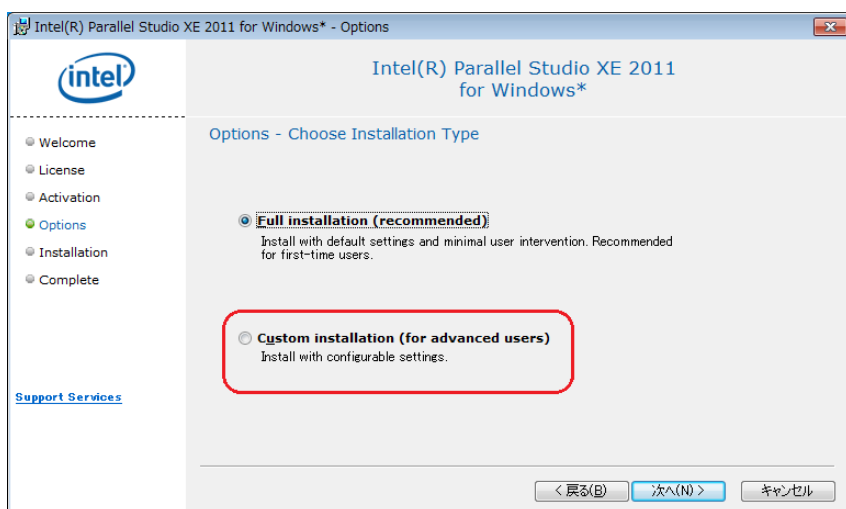
➤ ライセンスファイルを使用してインストールを行う場合：

[アクティベーション・オプション] 画面の “Choose Alternative activation” にチェックして、[次へ] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。この画面で、“Use a license file” にチェックして [次へ] ボタンをクリックすると、[ライセンスファイルの選択] 画面が表示されるので、ライセンスファイルが保存されている場所を指定して [次へ] ボタンをクリックしてください。

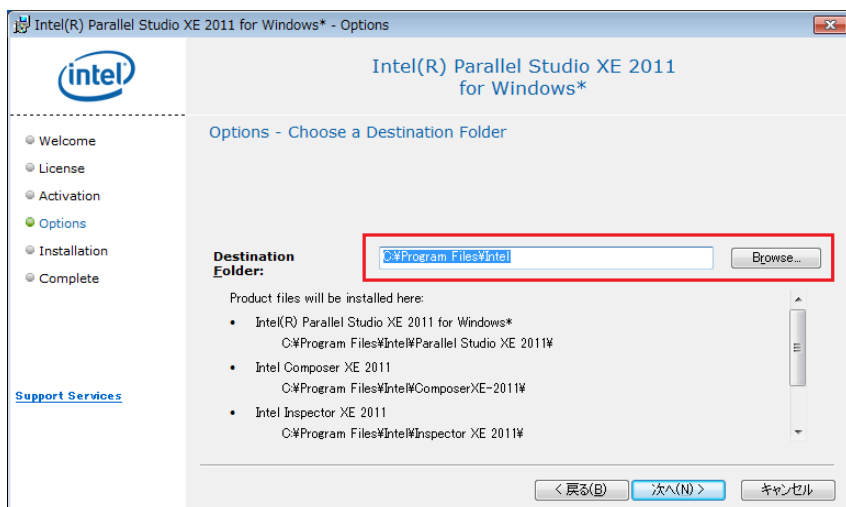


⑥ 製品のアクティベーションが完了すると、[インストールの種類を選択] 画面が表示されます。ここでは「カスタム・インストール」を選択した場合を説明します。「フル・インストール」を選択した場合は、手順 ⑩ に進んでください。

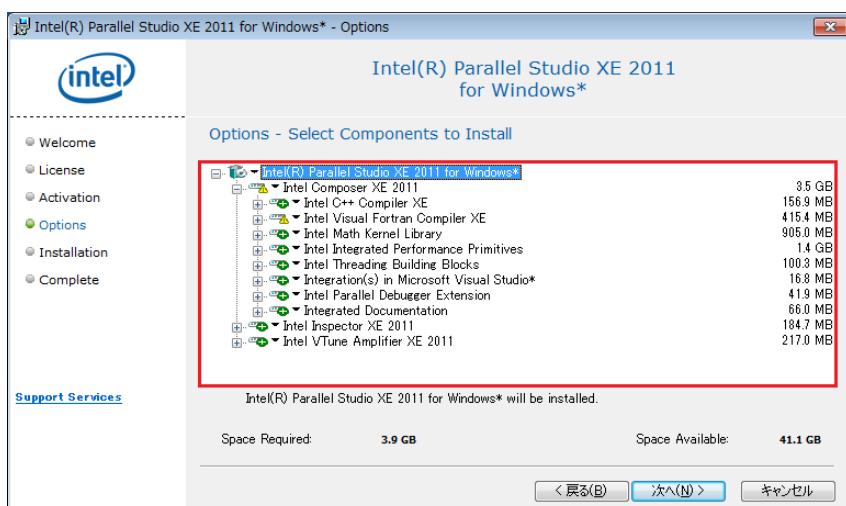
- フル・インストール …………… 本製品に含まれるすべてのコンポーネントがインストールされます。インストール先の指定など、インストール設定はすべてデフォルト設定になります。通常はこのオプションを選択することをお勧めします。
- カスタム・インストール …… インストールするコンポーネントの選択やインストール先の指定など、各種インストールの設定が可能です



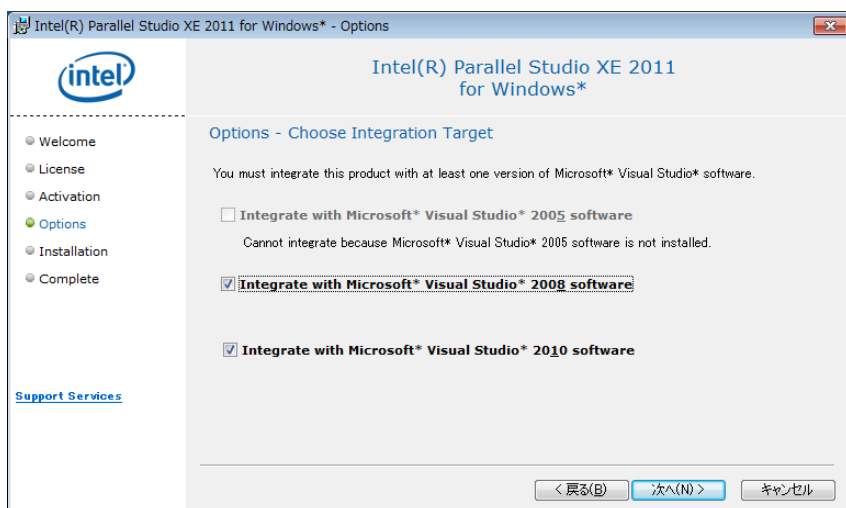
⑦ 以下の画面でインストール・フォルダーを指定することができます。デフォルトでは “C:\Program Files\Intel” フォルダーをベースにそれぞれのツールがインストールされます。通常はこのデフォルトのインストール・フォルダーにインストールしてください。




⑧ 次にインストールするコンポーネントを選択することができます。



⑨ 次に、本製品を統合する Visual Studio を選択します。複数の Visual Studio がインストールされている場合は、以下のように統合する Visual Studio を複数選択することも可能です。



⑩ 次に、インストール設定内容のサマリーが表示されます。内容を確認して [Install] ボタンをクリックしてください。それぞれのツールのインストールが開始されます。

 Note : Microsoft Visual Studio* 2008 Shell をインストール選択した場合は、インストール途中でダイアログが複数回表示されますので、内容を確認してインストールを進めてください。

⑪ インストールが完了すると、[インストール完了] 画面が表示されます。[完了] ボタンをクリックしてインストーラーを終了してください。

7. 製品の追加と削除

本製品をアンインストールする場合やインストール・コンポーネントの変更を行う場合は、[コントロールパネル] から [プログラムの追加と削除] または [プログラムのアンインストール] (Vista/Windows 7 の場合) を使用して、インストールした製品の追加/削除を行ってください。

また、製品の“setup.exe”を再度起動して表示される [インストール・ウィザード] から、“Modify” または “Remove” を選択して、インストール・コンポーネントの変更または削除を行うことも可能です。

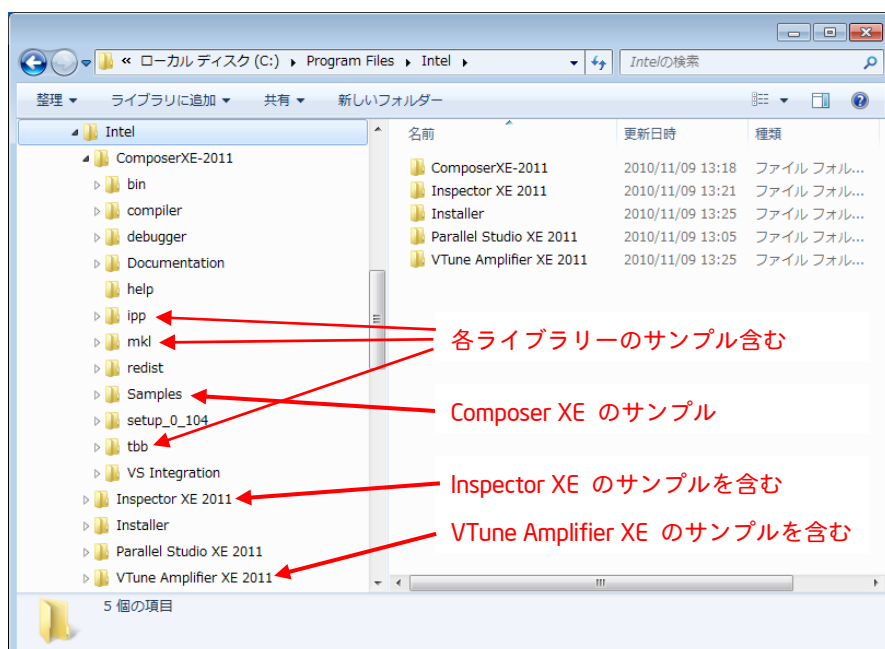
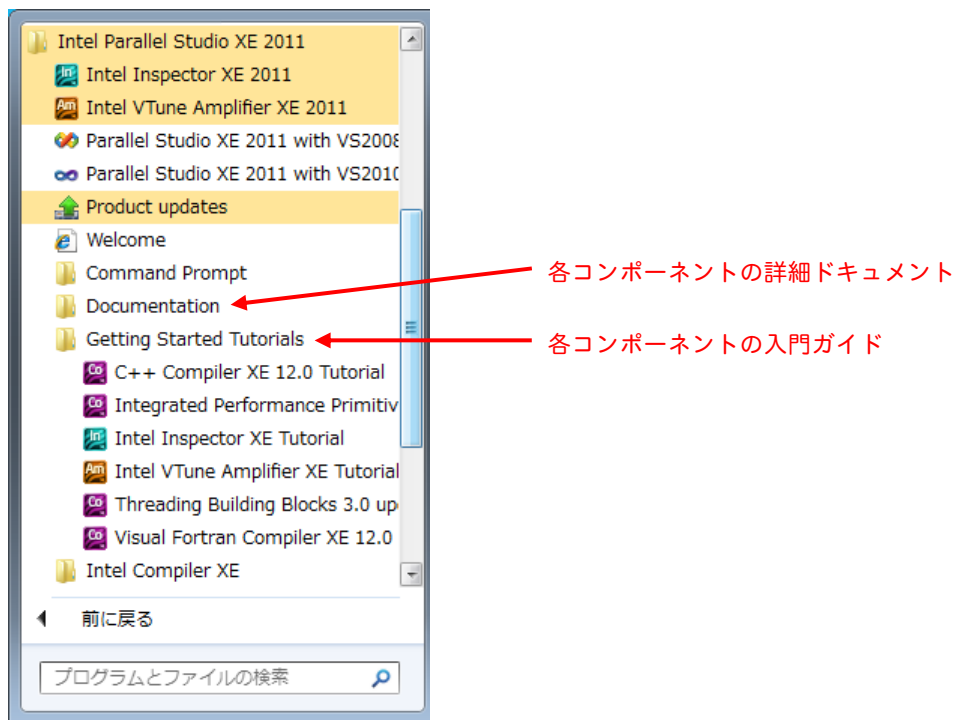


Studio XE 製品をインストールした場合は、この「Intel Parallel Studio XE 2011 for Windows*」を選択して、すべてのインテル XE 製品をアンインストールすることができます。



8. 最後に

本製品には、各コンポーネントのチュートリアルやドキュメント、またサンプルコードが多数含まれていますのでご参考ください。



インストール作業で問題が発生した場合、またその他ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ窓口より弊社サポートまでご連絡ください。

https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft_form.html